



子どもたちが
安心して過ごせる



芝生で思い思いの
時間を過ごす

この場で目立つのは生き生きとした子どもたちの姿だ。出店者も子どもを連れてくる人が多く、自ら店番をしたり商品を売り歩く子どもたちもいる。また、その日初めて知り合った子同士が芝生で一緒に遊ぶことも珍しくない。子どもを連れてきた両親も、自分の出店ブースの対応をしたり、会場の買い物を楽しんだり、大人は大人でマーケットを楽しむ時間を過ごしている。

&green marketの大きな特徴は、芝生広場を自由に使えること。レジャーシートを広げてご飯を食べてもよし、レコードを持参して音楽をかけてもよし。楽器の演奏やヨガなど、好きなことをして過ごすことができる。

&green market
開催日 9月17日、11月19日、
1月21日、3月11日
の土曜日
場所 市役所芝生広場



場のかたち 01 &green market

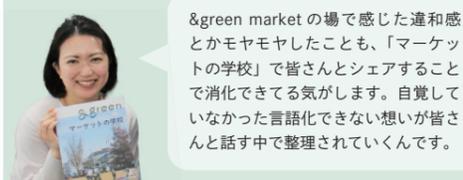
市役所芝生広場で定期開催するマーケット。回数を重ねて北本の日常の一部になり、自分の時間を過ごす人たちが増えてきた。



マーケットから自分たちの暮らしを考え、
対話するワークショップ



マーケットの学校



&green marketの場で感じた違和感とかモヤモヤしたことも、「マーケットの学校」で皆さんとシェアすることで消化できている気がします。自覚していなかった言語化できない思いが皆さんと話す中で整理されていくんです。

&green marketと両輪の関係にあるのが市民ワークショップ「マーケットの学校」だ。&green marketのコアメンバーや出店者も含めて、北本らしいマーケットのあり方や、各々がマーケットで実現したいことを対話を通してみんなで考える。

▲マーケットの学校に初回から参加する南波さん



たき火を囲んで
おしゃべりを楽しむラポブース

「ラポブース」は芝生と並ぶ特徴だ。地元の農家さんから仕入れた季節の野菜などをたき火で焼いて味わうことができる。一般来場者はもちろん、出店者や運営も集まり、野菜やマシュマロなど好きなものを焼きながらおしゃべりを楽しめるブースだ。食べたい野菜を持参してラポで焼くのも楽しみ方の一つだ。

たき火は、関係法令を遵守し、実施しています

